

2020年度 指定管理者導入施設総合評価表

| 【施設概要】 | | 所管課 | 文化スポーツ課 |
|---------|--|----------|---------|
| 施設名 | 須坂市旧小田切家住宅 | | |
| 所在地 | 須坂市大字須坂423-1 | | |
| 施設設置目的 | 旧小田切家住宅の保存を図り、広く公開及び活動するとともに、市民文化の向上に資するため | | |
| 施設概要・設備 | 木造地上一部2階 敷地面積1325.11㎡ 延床面積940.82㎡ | | |
| 建設年月 | 2016年3月 | 指定管理開始年月 | 2016年4月 |

【指定管理概要】

| | | | |
|-------------|---|--|--|
| 指定管理者名 | 一般財団法人 須坂市文化振興事業団 | | |
| 指定期間 | 2016年4月1日～2021年3月31日 | | |
| 業務内容 | (1) 利用の許可、許可の取消し並びに利用の制限及び停止に関する業務 (2) 施設及び備品等の維持管理に関する業務 (3) 観覧料等の徴収、減免及び還付に関する業務 (4) 生涯学習・文化芸術の振興及び普及のため実施する事業に関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務 | | |
| 職員体制 | 常勤： 3名 非常勤： 3名 合計： 6名 | | |
| (専門職、役職等内訳) | 学芸員1名 | | |

1 施設利用状況

| 項目 | 単位 | 目標値 | 実績 | | | 対前年比 | 対目標値 |
|------|--------------------------------------|-----|--------|-------|-------|-------|------|
| | | | 年度 | 年度 | 年度 | | |
| | | | 2018 | 2019 | 2020 | | |
| 利用者数 | 人 | - | 12,104 | 6,873 | 3,840 | 55.9% | |
| 特記事項 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館(4/11～5/31)あり。 | | | | | | |

2 収支の状況

単位:千円

| 指定管理者 | | | 市 | | |
|------------|---------|-----|--------|---------|-----|
| 科目 | 予算額 | 決算額 | 科目 | 予算額 | 決算額 |
| 収入 | 指定管理料 | | 収入 | 使用料・手数料 | |
| | 使用料・手数料 | | | | |
| | | | | | |
| | その他 | | | その他 | |
| | 収入計 | | | 収入計 | |
| 支出 | 人件費 | | 支出 | 指定管理料 | |
| | 需用費 | | | 修繕費 | |
| | 役務費 | | | 備品購入費 | |
| | | | | | |
| | その他 | | | その他 | |
| 支出計 | | 支出計 | | | |
| 管理事業損益 (a) | | | 管理事業損益 | | |

| | | |
|--------------|------------|--|
| 自主事業 | 収入 | |
| | 支出 | |
| | 自主事業損益 (b) | |
| 損益 (a) + (b) | | |

| | |
|------|----------------|
| 特記事項 | 収支状況は、文化会館に含む。 |
|------|----------------|

3 自主事業の実施状況

| | |
|--------|--|
| 自主事業実績 | |
|--------|--|

| 収入 | | | 支出 | | |
|----|----|----|----|----|----|
| 項目 | 金額 | 備考 | 項目 | 金額 | 備考 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

4 利用者評価

| | |
|-----------|---|
| ①利用者要望の把握 | (1)利用者要望の把握方法(時期・方法・回答数等) |
| | アンケート用紙記入方式(来館者) |
| ②利用者からの声 | (2) 調査等の結果 |
| | 68人回答 |
| ②利用者からの声 | (1)良好とする評価 |
| | <p>○末長く県の宝として大切にしてください。</p> <p>○広く、すずしく、心がおちつく場所でした。コロナ自粛で心身共にまいっていたので来てよかったです！</p> <p>○当時の様子が伝わりました。いつまでも居られる落ちついた館に来られてよかったです。</p> <p>○丁寧な心配りに感心しました。手入れが行き届いています。</p> <p>○きれいに床もみがかれていて、お庭もすてきで昭和にもどった気分です。</p> <p>○一度入ってみたいと思っていました。想像以上に素敵でした。須坂の歴史も知ることができました。</p> <p>○素敵な状態で保存されていて驚きました。温かいお出向かえを受けてとても嬉しかったです。</p> <p>○すみずみまでお手入れ、管理が行き届いて、大へんりっぱな御館と感服いたしました。</p> |
| | (2) 苦情・改善の要望 |
| | <p>●企画展「小田切家の食卓」について</p> <p>○題箋に説明をつけてほしかったです。いつ頃使っていたものなのか、よくわかりませんでした。小田切さんの当時のお話など伺いたかったです。</p> <p>○資料に対する説明が欲しかった。いつの時代を再現しているのかもわかりづらく、せつかくの良い展示ですので、文字を追加していただければと思います。</p> <p>○いつの時代に使われていたものだったかも知りたかった。使用方法も。</p> <p>●全体について</p> <p>○館内が寒い。</p> |

| | |
|-------|---|
| ③対応措置 | <p>●企画展「小田切家の食卓」について 第2弾の企画展「小田切家の衣」において、小田切家に取材をしてキャプションに説明文を入れわかりやすい展示に心がけた。</p> <p>●寒さについて 各部屋に暖房器具を配置し温めているが、旧家の作りの為隙間風当対応しきれない状況。来館者には旧家のため館内が大変に寒い旨声掛けをし、炬燵や喫茶スペースで暖をとって頂けるよう誘導している。ご理解いただいていることのほうが多いと感じる。</p> |
|-------|---|

| 5 項目別評価 | | | 評価 | 評点 |
|---------|-----------|--|----|----|
| 1 | 指定管理者の健全性 | 団体の財務状況(※営利企業のみ)や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か | ○ | 2 |
| 2 | 施設利用状況 | 施設の利用者数や稼働率は適正であるか | ○ | 3 |
| | | 施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか | ◎ | |
| 3 | 財務状況・経理 | 指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか | ○ | 2 |
| | | 収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか | ○ | |
| | | 収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外 | ○ | |
| | | 経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか | ○ | |
| | | 経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか | ○ | |
| 4 | 施設運営管理 | 協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか | ○ | 2 |
| | | 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか | ○ | |
| | | 利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか | ○ | |
| | | 施設の備品を適切に管理しているか | ○ | |
| | | 必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか | ○ | |
| | | 協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか | ○ | |
| | | 業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか | ○ | |
| | | 省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか | ○ | |
| 5 | 職員体制 | 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか | ○ | 2 |
| | | 職員の資質・能力向上を図る取り組みや研修がなされたか | ○ | |
| | | 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか | ○ | |
| 6 | 利用者サービス | 利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か | ○ | 2 |
| | | 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか | ○ | |
| | | 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか | ○ | |
| | | 地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか | ○ | |
| | | アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか | ○ | |
| 7 | 安全対策・危機管理 | 危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか | ○ | 2 |
| | | 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか | ○ | |
| | | 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか | ○ | |
| | | 利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか | ○ | |

合計点 15 点

総合評価 A

評点

- ・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点
- ・各項目の評価がすべて○…2点
- ・各項目の評価に△があり、×はない…1点
- ・各項目の評価に×がある…0点

総合評価

- A (優れている) 合計15点以上
- B (適正) 合計14点
- B' (若干の改善が必要) 合計11点~13点
- C (さらなる努力が必要) 合計10点以下

評価基準

- ◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
- … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
- △ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どおり実施されていない。
- × … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。

6 指定管理者による自己評価

(1) 今年度の取り組みに対する評価

新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館及びイベント・ワークショップの中止や縮小、来館者の減少と大きな変化に対応しなくてはならなかった一年であったが、その中でもできることを最大限に工夫し事業を行うことができた。臨時休館中は書類はじめ倉庫の整理を行い、再開に向けては感染対策を考え館内案内ブックの作成、喫茶メニューの変更をはじめ安全安心でお客様をお迎えできる体制づくりをした。

事業では今年度キーワードとして掲げた「文化・暮らし」を小田切家の数多くある収蔵品を展示することにより紹介でき、一番は「伝統工芸長野展」を開催できたことである。日本工芸会長野研究会の協力をいただき工芸作家24名の作品を一堂に紹介し、コロナ渦でも多くの方に来館いただき評価していただいた。加えて当館を広く認知していただける機会になった。喫茶事業も入館者の減少から市内菓子店からの入荷が賞味期限の問題で困難になり、職員の考案で当館自家製の菓子の提供に切り替え注目いただけた。

(2) 課題

・コロナウイルスによる入館者の減少、事業の中止が次年度も怪訝される。今年度は開催4日前に中止となったワークショップもあり、数か月かけて計画準備したことへの中止のダメージは大きい。

・今年度小田切家について教えていただいていたご当主が亡くなったことにより、今まで以上の発信が難しくなっている。残された資料から調査や研究が必要。

(3) 次年度以降の取り組み

・コロナウイルスによる事業の中止も視野に入れ、中止となった場合は他の事業に力を注げるよう計画していく。

・次年度の企画展では開館5周年にあたり、小田切家の収蔵品はじめゆかりの人物の企画展示を行う。

・小田切家の系図の作成。小田切家の関係者やご近所さんから聞き取りを行いできる限りの系図を残せていけるよう務める。

・喫茶メニューに旧小田切家住宅で収穫できる果物を利用したメニューを考案していく。

7 市による総合評価

(1) 今年度の取り組みに対する総合評価

施設の管理状況は概ね良好

コロナ対策のための休館や計画していた事業の中止等により、観覧者数、観覧料ともに対前年比大幅減